

松風会 NEWS

(ゆめクラブ News) 443号 2023年(令和5年)7月号

間もなく梅雨入りですが、気象予報によると今年の雨量は平年並みで、気温、湿度はともに高目とのこと、熱中症への注意が必要となります。このところ、25℃以上の夏日が多いのと寒い日(気温差 10℃以上)が交互にやってくるので、体調管理が大切です。コロナ感染対応は一応収束したと見做して、5月から一般診療扱いになりましたが、感染者数は4月以降漸増傾向との情報ですので、私達高齢者は とき・ところによっては未だマスクは欠かせません。

6月度定例会(10日、土、10:00~11:30)は開催します。当月の会場設営、興行出し物、共に3班が輪番担当となりますので、よろしくお願ひします。毎月一回会員相互が交流し、対面・対話のできる楽しい全体集会ですので、大勢ご参加下さるようお願ひします。

1. 5月度定例会(13日、土、10:00~11:20)

出席者 25名 (会員数 57名)

① 全員で「夢クラブ 松風会の歌」を斉唱。

② 誕生会 : 4月定例会が休会のため、当月は4月、5月誕生の方々一緒に誕生祝いをしました。

・4月誕生の方; 田中久夫さん、稲葉尚子さん、富岡千代子さん、渡部勝則さん の方々です。

・5月誕生の方; 柏田邦子さん、明利鈴子さん の方々です。(田中さん、稲葉さん、富岡さん、柏田さん、明利さん は欠席) 全員でハッピーバースデイを歌い、渡部さんにお祝い品を差し上げた 後、ご本人から「日々元気にガーデン野菜作りを楽しんでいる」との返礼の言葉がありました。

・6月誕生の方々: 勝亦久子さん、立花京子さん、千田雄輔さん の方々です。おめでとうございます。

③ 5月の催事(輪番担当2班): ①漢字クイズ5題(真野さんの出題)、②手品 5種(那須さんの興行)

2. 連絡事項

① 詩吟の会員募集一会員減少の折り、健康にも良いのでこの機会にぜひ会員にと勧誘依頼がありました。

② 本紙への投稿者が少ない現状に鑑み、これまでに一度も掲載されてない方は是非とも記事(随筆、詩歌、俳句、川柳など)を投稿されることをお勧めします。

③ 自治会より補助金8万円を今年度も頂きました。感謝して有効に使いたいと思います。

3. 茅老連関連事項

1) 高齢者が増える一方ですが、クラブ数は漸減し、現在70クラブとなっています。

2) ①大運動会; 10月21日(土)②日帰りバス旅行; 9月4日(月)or5日(火)③老人クラブ大会; 10月11日(水)

④日帰りバス旅行; 11月13日(月) or 14日(火)⑤春の一泊旅行; 2024年3月18日(月)~19日(火)

リレー随筆 (33)

大友百合子

二匹の猫と暮らす日々



コロナ禍が次第に私たちの暮らしに影響を及ぼし始めた2年半前の12月、一緒に暮らしている娘の提案で、保護猫を譲渡会でもらってくることにした。18年間飼っていた猫が亡くなって9年が過ぎていた。もらってきた猫は白黒のハチワレで、1kgにも満たない雌猫、小さくてフワフワしていて、柔らかい流動体だった。名前はサザンの「愛しのエリー」からエリーと付けた。家族3人で可愛がって育てている内に、あっという間に大きくなり、雌猫のせいかな、お

腹にたっぷりの脂肪を溜め込んでしまった。決まった時間に澄んだ綺麗な声で鳴き、餌を要求する。便をしたくなると、少しねじれた声で鳴き回るので、私たちは「ゆっくりしておいで」と励ましてやると、自分のトイレに行つて用を足す。二年くらいが過ぎ、エリーと私たちとの生活リズムが安定してきた頃、「一匹じゃ可哀そう」と言って、

(次ページへ)

娘がエリーより二歳若い雄猫をまたもらってきた。今度は白とトラ雉、雄のせいかな、小さいながらもなかなか精悍で動きも激しい。名前は大谷翔平選手からショウとした。ショウはとても甘えん坊、朝私が一番に起きて居間に来ると、ケージの中から「出してほしい」と「ニャーニャー」鳴く。「一人で淋しかったの?」と言って抱き上げると、私の首に前足を回して自分の顔を私の顔にスリスリしてくる。それが20分ぐらい続く日もある。喉をゴロゴロ鳴らしてのスリスリは、小さい時喘息持ちだった三番目の子が具合の悪い時に抱いて聞いたあのゴロゴロと同じなのだ。

今息子は48歳にもなって元気に働いているので「ショウも元気で大きくなってね」との願いを込めて抱いている。生き物を抱いた時の重さと温かさとか柔かさは、心に優しさを思い出させてくれる。猫のいる生活は私の余生を柔らかく包んでくれるような気がしてならない。
(次回は白井久寿夫さんをお願いします)

つれづれ随筆

田中久夫

病を癒すもの

ある著名な精神医学者が「病を治すのは医者だが、病を癒すのは人であり、人が最高の良薬である。」と言っていた。病を持っている人は沢山いる。癌とか内臓病などの身体的な病だけでなく、認知や常に不安を持っていたり、孤独に悩んでいるなど精神的な病を持っている人が沢山いる。ペットを飼ったり、スマホやパソコンで音楽や映画を楽しんだり、一人酒を飲んで自分を癒している人が沢山いると思うが、最高の良薬はやはり人ではないだろうか。相互に、自分の気持ちや不安や悩み等を打ち明けたり、相手の考えや悩みを聴いてあげることである。重要なことは、相手の話を否定せず、すべて肯定的に受け止めてあげることである。そのような相互通行の会話ができれば、それが良薬になり、お互いが持っている病を癒すことができるのではないだろうか。

脳トレコーナー

(出題者 那須嗣夫)

次の漢字読めますか

- 1 甚く 2 糾う 3 硯 4 侍る 5 束子 6 明澄 7 限り限り
8 具に 9 蜻蛉 10 黴 11 軋轢 12 萌芽 13 稀有 14 狡猾



世界遺産：イタリア編⑩ オルチア溪谷：
イタリア中部トスカナーの糸杉が立ち並ぶ景観



ナイアガラ瀑布の全容 (提供 真野郁夫)
左カナダ側・右アメリカ側の二つの滝

- (答) 1 いたく 2 あぎなう 3 すずり 4 はべる 5 たわし 6 めいちょう 7 ぎりぎり
8 つぶさに 9 かげろう 10 かび 11 あつれき 12 ほうが 13 けう 14 こうかつ